

(抄訳)

AIGは、ドナルド・レイトン氏がAIG取締役会を辞任することを発表

ニューヨーク 2012年5月10日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）（「AIG」）は、本日、ドナルド・レイトン氏がフレディ・マックの最高経営責任者に任命されたため、同氏が、2012年5月16日に開催されるAIGの2012年度の年次株主総会の開始の時点で有効となるAIG取締役会からの辞任届けを提出したと発表しました。

AIGの取締役会会長ロバート・S・ミラーは以下のように述べました。

「我々は、レイトン氏によるAIG取締役会への貢献に感謝しております。レイトン氏がフレディ・マックの経営チームを率いるよう任命されたことは、米国社会に対する重要な公務であり、我々はレイトン氏が新しい職務において素晴らしい成功を収めることを祈っております。」

レイトン氏は、以下のように述べました。

「2010年にAIG取締役会に就任して以来、AIGの経営陣および従業員は、事業の推進力を強化させ、AIGを変革させてきました。私は、AIGの将来を確信しており、私がAIG取締役会に在職していた期間中にAIGが達成した重大な成果を誇りに思っております。」

予期せぬレイトン氏の辞任を踏まえて、AIG取締役会は現在、取締役を1名追加することを考えています。取締役会は、候補者としてモリス・W・オフィット氏を検討しています。オフィット氏は、AIGの取締役退職ガイドラインに従い、今年の年次株主総会においてAIGの取締役を辞任する予定ですが、オフィット氏のAIGの事業および事情に関する知見に鑑み、退職ガイドラインが許容する範囲でさらに追加で1年間、AIGの取締役を務めることをオフィット氏に要請することが、AIGおよびAIGの株主にとって最善の利益となります。

#

AIG グループは世界の保険業界のリーダーであり、130以上の国で顧客にサービスを提供しています。AIG グループ各社は、世界最大級のネットワークを通して個人・法人のお客様に損害保険商品・サービスを提供しています。さらに、AIG グループ各社は、米国における生命保険事業およびリタイアメント・サービスの主要な事業者です。AIGの普通株式はニューヨークおよび東京の各証券

取引所に上場されています。